## 第18回 次世代ポリオレフィン総合研究会 プログラム (2024/08/19 月, 20 火)

8月19日(月)			発表時間	発表者	座長	所属	講演題目		
13:00	-	13:05	5	寺野 稔 (開会の辞)					
13:05	-	13:45	40	(基調講演) 高原 忠良	寺野 稔	株式会社Tech-T 代表取締役	脱炭素とモビリティ日中韓現地取材で見えたOEMのホンネと課題		
13:45	-	14:10	25	(招待講演)伊藤 浩志	(北陸先端大)	山形大学	様々なポリマーの特殊成形加工によるタフネス制御		
14:10	-	14:30	20	圓城 直樹		株式会社ADEKA	モビリティのサスティナブル化に貢献する樹脂添加剤		
14:30	-	14:50	20	田村 有史	I ゴリティ ────	日本ポリプロ株式会社	車両軽量化に貢献するPP材料		
14:50	-	15:10	20	金谷浩貴	_971 <del></del>	三井化学株式会社	結晶性オレフィンオリゴマー製品の特長と改質剤用途展開		
15:10	-	15:25	休憩(15分)						
15:25	-	15:50	25	中谷 久之	岡本 卓治	長崎大学	ミールワームを用いた廃プラのアップサイクル		
15:50	-	16:10	20	佐々木 大輔	(出光興産㈱)	株式会社三栄興業	末端二重結合ポリプロピレンの合成と機能化の基礎		
16:10	-	16:35	25	新田 晃平		金沢大学	ポリプロピレン系熱可塑性エラストマーの構成式		
16:35	-	17:00	25	五十嵐 敏郎		住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社	ポリエチレン産業の構造改革とモビリティ 4.0		
17:00	-	17:25	25	山口 政之		北陸先端科学技術大学院大学	ポリプロピレンブレンドにおける降温下のレオロジー変化と結晶化		
18:00	-	20:00		懇親会: PRONTO 品川インターシティ店(予定) 司会: 寺野会長					

8月20日(火)			発表時間	発表者	座長	所属	講演題目
10:00	-	10:05	5	寺野 稔 (2日目挨拶)			
10:05	-	10:35	30	(教育講演) 寺野 稔	谷池 俊明	北陸先端科学技術大学院大学	Ziegler-Natta触媒の基礎的知見
10:35	-	11:05	30	(教育講演) 塩野 毅	(北陸先端大)	広島大学	ポリオレフィン合成用触媒の基礎(均一触媒編)
11:05	-	11:30	25	木田 拓充		滋賀県立大学	ポリエチレンの熱劣化過程で生じる構造不均一性の評価
11:30	-	11:55	25	和田 透		北陸先端科学技術大学院大学	MAOの構造解析:分子構造と高次構造
11:55	-	12:10	25	田中 亮		広島大学	Ni触媒を用いたオレフィン重合におけるMAOの変性効果
12:10	-	13:10	昼食(60分)				
13:10	-	13:30	20	河野 浩之	山本 和弘	東邦チタニウム株式会社	プロピレン重合性能に与える外部ドナーの作用機構
13:30	-	13:55	25	小柳津 英知	(日本ポリケム(株))	富山大学	"脱グローバリゼーション化"と汎用樹脂貿易への影響について
13:55		14:20	25	小林 俊哉		九州大学	化学分野研究者の科学コミュニケーション活動への意識
13.33						科学技術イノベーション政策教育研究センター	- 九州大学における事例
14:20	-	14:35	休憩(15分)				
14:35	-	15:00	25	野村 琴広	和田 透	東京都立大学	ハーフチタノセン触媒によるエチレン共重合: 最近の成果を中心に
15:00	-	15:20	20	板東 晃徳	(北陸先端大)	住友化学株式会社	角度分解X線散乱を用いたポリオレフィンフィルムの三次元構造解析
15:20	-	15:40	20	仁賀 助宏		新日本理化株式会社	結晶核剤のポリオレフィンへの添加効果
15:40	-	16:00	20	郷原 勇基		旭テクネイオン株式会社	HMJ社高温相対粘度計システムによる超高分子ポリエチレンの測定事例
16,00		16:25	25	徳満 勝久		滋賀県立大学	フルオレン修飾セルロースファイバー添加バイオPE複合材料の
16:00 -		10.25					物性改質と耐久性向上に関する研究
16:25	-	16:30	5	谷池 俊明 (閉会の辞)			